

臨界圧近傍における限界熱流束とポストCHF熱伝達および超臨界圧流体の熱伝達劣化数値解析に関する研究

馬渡, 峻史

<http://hdl.handle.net/2324/1654875>

出版情報：九州大学, 2015, 博士（工学）, 課程博士
バージョン：
権利関係：やむを得ない事由により本文ファイル非公開（3）

氏名	馬渡 峻史
論文名	臨界圧近傍における限界熱流束とポスト CHF 熱伝達および超臨界圧流体の熱伝達劣化数値解析に関する研究
論文調査委員	主査 九州大学 教授 森 英夫 副査 九州大学 教授 渡邊 聡 副査 九州大学 教授 伊藤 衡平

論文審査の結果の要旨

本研究は、超臨界圧水冷却原子炉を対象として、熱伝達劣化をもたらす高圧臨界圧域における限界熱流束（CHF）の発生とポスト CHF 熱伝達の実験により解明し予測方法を提案するとともに、超臨界圧の低流量における熱伝達劣化について数値解析により現象解明を行ったものであり、機械工学上価値ある業績と認める。